

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.0	BEEランク	B ⁺
建物名称	(仮称)ふたみ青果 札幌工場 新築工事	総合評価 ★★★★★			
建物用途	事務所,工場,				
延床面積	4,585.80 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー	<p>省エネルギー性能 5.0 4.0 3.0 2.0 1.0 0.0</p> <p>雪処理</p> <p>省資源等への取組</p> <p>緑化への取組</p> <p>この建物は特に 緑化への取組 が優れています</p>
	省資源等	
	緑化	
	雪処理	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア					
A 省エネルギー		合計 16点 / 24点			
Q1 温熱環境	スコア 0.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア 1.0		
Q1 光・視環境	スコア 1.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア 2.0		
		LR1 設備システムの高効率化	スコア 10.0		
		LR1 効率的運用	スコア 2.0		
B 省資源等		合計 13点 / 23点			
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア 4.0		
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア 1.0		
		LR3 地球温暖化への配慮	スコア 3.0		
		LR3 地域環境への配慮	スコア 3.0		
C 緑化		合計 10点 / 16点			
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 2.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 1.0		
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 6.0				
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0				
D 雪処理		合計 1点 / 3点			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 1.0		

4 設計上の配慮事項			
A 省エネルギー			
ピットを設け、地熱利用が出来るよう配慮しております。			
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理	
駐車場や駐輪場を設置し、道路駐車等敷地外に影響が出ないよう配慮しております。	敷地内に周辺に緑化を設け、建築物と自然環境が一体となるよう、景観に配慮しております。	敷地内にロードヒーティングを設置し、敷地外へ雪を出さないよう、配慮しております。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される